

武庫川女子大学

関西女子リーグでは、昨年のインカレ準優勝の大阪人間科学大学にも黒星をつけ、見事に準優勝に輝きインカレ第2シードを勝ち取った武庫川女子大学。関東にも負けず劣らずの混戦を長期に渡り、繰り広げた関西女子リーグ。その中で準優勝に輝いた武庫川女子大学の力は、折り紙付きだ。

関西女子リーグでは敢闘賞に見事に輝き、安定したプレイと得点力でチームを支えるキャプテン加藤いずみ。リーグ戦を振り返り、競っている試合でもチームとして力が十分に発揮できるようになったが、1部リーグでの負けがあったことが反省点と語る。関西女子リーグでの準優勝の成績に決して満足することなく、彼女たちの挑戦はインカレへとつづく...目指すは優勝!!

驚異のジャンプ力を有し、見事にリング下を制覇し、昨年の関西女子リーグでは見事にリバウンド王に輝いた武庫川女子大学の黒柱、鈴木 有香。同じポジションの人はみんなライバルです。マッチアップする人には負けたくないです!!と力強く語る通り、インカレでも彼女がリング下で暴れまわる姿に期待したい。

関西女子リーグでは優秀選手賞に輝き、決まりだすと止まらない3ポイントシュートを得意とする荒木唯。その3ポイントシュートで何度チームに流れを持ってきたのだろう...。自チームを粘り強いDFからの早い攻撃が持ち味のチームだと語る通り、関西独特のスピードのあるバスケットがインカレでも展開されることが楽しみだ。

副キャプテンとしてチームを支える富岡 彩美。怪我を乗り越え、今シーズンから試合に復帰した彼女はインカレを4年間の集大成と語る。彼女をはじめ、4年生がインカレにかける想いは強い.....すべてをコートに置いていてもらいたい。

コート、ベンチ、応援団が一体となり、関西2位のプライドと意地を持ち、全国各地の強豪校との戦いに挑む彼女たちの姿は必見だ。初戦は、3年ぶりにインカレ出場を果たした関東11位の東京女子体育大学。初戦から混戦が予想されるが彼女たちの雑草魂を胸に、戦いに挑む姿は必見だ。

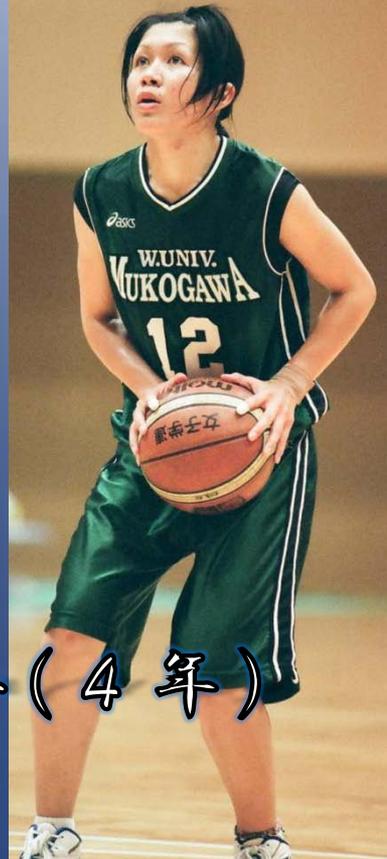


加藤
いずみ(4年)



富岡
彩美(4年)

鈴木 有香(4年)



荒木 唯(4年)

